

5. 宝橋

宝橋は、城南区樋井川6丁目に位置する駄ヶ原川に架かる橋です。
橋の長さは11メートル、幅は9メートル、橋が完成したのは昭和48年です。



【修繕概要】

橋台に生じているひび割れからの雨水等の劣化因子の侵入を防止し、防水性・耐久性を向上させるためのエポキシ樹脂材を注入してひび割れ補修を行いました。(ひび割れ注入工)

また、橋面では防水シートを設置し、防水性を向上させました。(橋面防水工)



【修繕前】



【修繕後】

【修繕手順】

まず、ひび割れ周辺部を清掃し、エポキシ樹脂材を均等に注入するための台座を等間隔で設置し、台座に注入器具を装着し、エポキシ樹脂材をひび割れ内部にちゅうにゅうしました(写真②)。注入が完了したら、注入器具や台座等を撤去し、施工完了です(写真③)。

エポキシ樹脂の特徴として、コンクリートやモルタルとの接着性に優れています。

また、既設舗装を剥ぎとり、防水シートを設置しました(写真④)。



①【橋台のひび割れ】



②【エポキシ樹脂材 注入】



③【ひび割れ注入工 完了】



④【防水シート 設置】



⑤【舗装】



⑥【完成】